

第6回佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 会議録

日時：平成24年1月16日（月）

14:00～15:20

場所：野沢会館 2階ホール

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項

(1) 佐久市生活交通ネットワーク計画（素案）について

- ・事務局より資料説明
- ・質疑、意見等

委員	<p>佐久上田線はJR小海線と並行しており、駅にバスを乗り入れたとしても駅からバスへの乗り換え利用はほとんどないと考えられ、中込駅と臼田駅への乗り入れは不要と考える。</p> <p>中仙道線についても、朝1便は立科の芦田から臼田まで行っているが、通学対応で野沢や臼田の高校への利便を図るためであり、同様に駅への延伸、乗り入れの必要はないと考える。</p> <p>望月小諸線、山手線については、廃止申し入れに対する市からの回答を受け、再度本日、ネットワーク計画を現在策定中ということを経験した上での4月からの土日・祝日の運休と、望月小諸線の中原経由はやめて直行系統としたい旨、市へ申し入れをしたところである。</p> <p>山手線については、野沢中学や高校生の通学が主の路線となっており、駅までの乗り入れは必要ないと考える。また、日中曜日運行の提案がなされているが運行効率が悪いと考える。</p> <p>廃止代替バスについては、ほとんどスクールバスのような要素が強い路線であり、駅への乗り入れは必要ないと考える。また、曜日運行については、曜日により乗務員が余ってしまうことになり、曜日運行は再検討が必要であると考えます。</p> <p>香坂線、志賀線、内山線の土日運休は実施すべきであると考えます。</p> <p>佐久御代田線、志賀線、香坂線の佐久平駅への乗り入れはよいと思うが、ルート検討は必要だと思う。</p> <p>市内巡回バスは、始発時間を早め、日5便の確保となると乗務員が現在の2倍必要となり、要員の増員が必要となってしまう大きな問題になると思う。岸野線、平賀線、中央線は現行便数の維持や経路の短縮が望ましく、平根線は5便、中佐都線、切原・臼田線は4便がよいと考える。駅への乗り入れはよい。</p>
委員	<p>デマンドタクシーは、毎日運行にして欲しい。また、デマンドタクシーのフリー乗降は、そのとおりにお願いしたい。</p> <p>運賃については、市内巡回バスと同程度にして欲しい。</p>
事務局	<p>デマンドタクシーは、現在の利用者が少ないことも勘案し、曜日運行については維持し、便数を増やすことにより利用者が増えるかどうかの状況を見てい</p>

<p>委員</p>	<p>きたいと考えている。</p> <p>運賃については、市内巡回バスも含め 200 円という運賃で統一していきたいと提案させていただいている。</p> <p>再編の基本的な考え方として、「現行路線を基本とした」とあるが「今後の交通需要に対応した」としていただきたいと思う。</p> <p>これに関連し、医療機関との接点となる鉄道駅、例えば今後北中込駅は駐車場の整備や駅前広場の整備が必要ではないか。また、観光利用に対応するため、中込駅や龍岡城駅周辺も整備が必要と考える。</p> <p>また、J R 小海線が中込駅で連結作業を行っているため時間がかかるので時間短縮のご検討を頂きたい。</p> <p>バスについては、路線バス、都市間連絡バスは J R と合わせ市の公共交通の中心となっているので、これを中心に考えていって欲しい。また、通勤通学バスについては、利用状況に係わらず確保が必要である一方、地域間連絡バス、市内巡回バスで利用者が無い便については廃止にしてもよいと思う。このなかで、比較的利用が多い中佐都線、岸野線は維持し、その他の路線はデマンドタクシー化することができないかと思う。</p> <p>最後に、運賃 200 円の統一については賛成である。</p>
<p>事務局</p>	<p>再編の基本的な考え方の「現行路線を基本とした」については、大きな変化は現在の利用者に混乱を招く恐れがあることから、基本的に現在利用している方を大切に公共交通を目指したいということである。</p> <p>また、利用が無い便は廃止してはどうかということであるが、そのような基準が現在無いことから、資料 99 ページのとおり、今後、基準を設けていきたいと考えている。</p> <p>J R に関する運行時間については、今後、J R さんにご検討をいただければと思う。</p> <p>また、駅の周辺整備等に関しては、土地の確保など大きな課題があるため、すぐに事業化することは困難であり、今後、必要に応じ、別途検討が必要と考えている。</p> <p>デマンドタクシー化については、利用が一定規模以下の路線は導入を検討することとし、まずは田口・青沼線での提案を行っている。今後、必要に応じて検討をしていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>山手線の運行について、先ほど千曲バスさんからご説明があったが、朝夕は中高生の通学に、日中は高齢者などの通院、買い物で利用されており、経費は財政上の問題があるとは思いますが、沿線の地元としては、生活に欠かせない路線であり、市とバス事業者で協議し可能な限り運行していただきたいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>便数の増便などの提案に向けいくつかの課題もあると思うが、高齢者が増加するなかで、通院や買い物など公共交通に頼る高齢者が増えていくものと考えられる。このため、高齢者の生活を守るという面を考慮していただき、実際に</p>

<p>委員</p>	<p>運行される千曲バスさん、市と協議していただきたいと思う。</p> <p>市内巡回バスについて、できれば毎日運行していただきたいと思うが、それができないようであれば、浅科線と中佐都線を同一曜日に運行するなどの利便性を高めるような提案はよいと思う。</p> <p>バスのフリー乗降については、路線上の道路でいいので自宅前で乗降できればいいと思うが、安全面での問題で難しいのであれば、デマンド化ということも考えてみたらよいと思う。</p> <p>運賃はできれば定額で安いことが望ましいと思うので、200円で検討を継続願いたい。</p>
<p>委員</p>	<p>市内巡回バスで一定以下の利用であれば、デマンドタクシー化との話があったが、実際の運行をタクシー事業者が行う場合、乗合許可が必要となるので、その申請に際しては、佐久市、長野運輸支局などの関係機関のご指導、ご協力を頂きたいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>運賃に関して、他市町村での事例を知りたい。また、行政負担額の他市町村事例をお知らせいただきたい。</p> <p>また、市としても市全体の財政の中での目標があればお知らせいただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>運賃、行政負担額の他市町村事例については、次回、報告したい。</p> <p>公共交通の行政負担に関して、市として市全体の財政の中での目標というのは特に設定していない。</p>
<p>委員</p>	<p>運賃を200円とした例としては木曾町がある。それまでは無料バスと高い運賃のバスがあったが、地域間格差を埋めようとして統一を図ったものである。また、立科町でも同様のことが行われている。</p> <p>回送バスの利用は経費がかかるということだが、どの程度の経費が発生するのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>回送バスも運行事業者への委託契約に含めて乗降可能にすると、概ね倍の経費になる。</p>
<p>委員</p>	<p>契約の問題であれば、事業者に格安に行ってもらうことも可能ではないか。</p> <p>夜の運行は便を追加しないとのことだが、場合によっては予約方式のバス、タクシーを走らせることもよいのではないかとと思う。</p> <p>また、バスの利用者からの収入しか考えていないようであるが、バスを利用して買い物していただける商店などにも、割引券を発行してもらうなど負担していただいてもよいのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>運行事業や各方面の意見も踏まえ、検討していきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>スクールバスの対象人数が前回の協議会資料と異なっているようであるが、理由は何か。</p> <p>大阪の岸和田市で広告収入ガイドラインがあり、企業にスポンサーになっていただき財政負担を軽減することも行っているようであるので参考にしているかどうか。</p>

事務局	<p>前回のスクールバスの対象人数は、スクール専用バスの利用者も含まれており、今回は、路線バスを利用する対象人数となっているため、数字が異なっている。詳細は、次回報告させていただきたい。</p> <p>岸和田市の例は参考にさせていただきたい。</p>
委員	<p>朝夕は毎日運行で、日中は曜日運行というのは珍しく面白いと思っていたが、千曲バスさんの話を聞くと人員の問題があることは理解できた。</p> <p>利用者の利便性が高くなるのは、曜日運行で便数を確保するのか、毎日運行で便数を少なくするのか、場合によってはデマンド化ということも含め、もう少し考えてもよいと思う。</p>
事務局	<p>多くの路線でのデマンド化については当初検討していたが、交通事業者との協議を踏まえ、一挙に行うことは難しいと判断した。曜日運行については、千曲バスさんともう少し議論を詰めていきたいと考えている。</p>

4 その他

5 閉会